ＩＲ決算説明会
2003年3月期中間決算概要
及び2003年3月期業績予想

三菱マテリアル株式会社

2002年11月27日

中間決算ＩＲ説明会資料
目　次

中間決算　（連結・単体）

- 中 間 決 算 概 要 ・ ・ ・　３
- 損益計算書の分析・・・　５
- セグメント別売上高・・・　７
- セグメント別営業損益・・　９
- コスト構造改革進捗状況・１１
- 貸借対照表：資産の部・・１３
- 貸借対照表：負債・資本・１４

通期業績予想（連結・単体）

- 2003年3月期業績予想・・・１５
- 上期実績・下期予想対比（連結・営業利益）　・・・１７
- 設備投資・キャッシュフロー１８
- 有利子負債・金融費用・・・１９
- 経営基盤の強化と成長への布石・・・２０

中間決算の概要（連結・単体）（1）

（百万円）

	連　結			単　体			（倍）	
	02/9 (a)	01/9(b)	増減 (a)-(b)	02/9(a)	01/9(b)	増減 (a)-(b)	連単倍率 02/9	連単倍率 01/9
売上高	462,573	530,657	-68,084	242,435	266,571	-24,135	1.9	2.0
営業利益	14,098	9,467	4,630	7,501	4,420	3,081	1.9	2.1
営業外損益	-11,976	-15,309	3,333	-2,411	-2,495	84	5.0	6.1
経常利益	2,121	-5,841	7,963	5,090	1,926	3,164	0.4	-
純損益	-6,516	-10,416	3,899	-3,491	-906	-2,585	1.9	11.5
総資産	1,502,031	1,596,250	-94,219	1,014,970	937,033	77,937	1.5	1.7
株主資本	191,536	213,274	-21,738	221,326	229,431	-8,105	0.9	0.9

中間決算の概要（連結・単体）（2）

（億円）

	連　結				単　体			
	02/9(a)	01/9(b)	増減 (a)-(b)	(予想) 03/3	02/9(b)	01/9(a)	増減 (b)-(a)	(予想) 03/3
設備投資額	227	372	-145	420	107	119	-12	216
減価償却費	270	374	-104	560	118	128	-10	241
有利子負債	8,732	9,368	-636	8,500	5,663	5,070	593	-
金融収支	-64	-101	37	-143	-17	-11	-6	-46
従業員数(人)	22,026	25,679	-3,653	-	5,635	5,995	-360	-
為替レート (円／$) (平均)	123.14	122.22	0.92	-	123.14	122.22	0.92	-
為替レート (期末)	122.60	119.40	3.20	-	122.60	119.40	3.20	-

注：設備投資・減価償却等前上期実績には、シリコン及びその関連事業を含みます。

損益計算書の分析（連結）（1）

単位：億円）	02年9月期(a)	01年9月期(b)	増減 (a)-(b)
売上高	4,626	5,307	-681
営業利益	141	95	46
金融収支	-64	-101	37
持分法他	-56	-52	-4
経常損益	21	-58	79

売上高減少の理由：ｼﾘｺﾝｳｴﾊｰ関連会社の連結除外　　－３５３億円
金属製錬（ＰＴＳ社計画炉修、金売上の減少等
－１８０億円）　等

営業利益増加の理由：ｼﾘｺﾝｳｴﾊｰ関連会社の連結除外　＋５０億円
ＰＴＳ社計画炉修による減益をコストダウン等でカバー

経常利益増加の理由：金融収支の改善　３７億円
持分法投資損失（三菱住友ｼﾘｺﾝ　　－５６億円
その他の持分会社　＋５３億円）

損益計算書の分析（連結）（2）

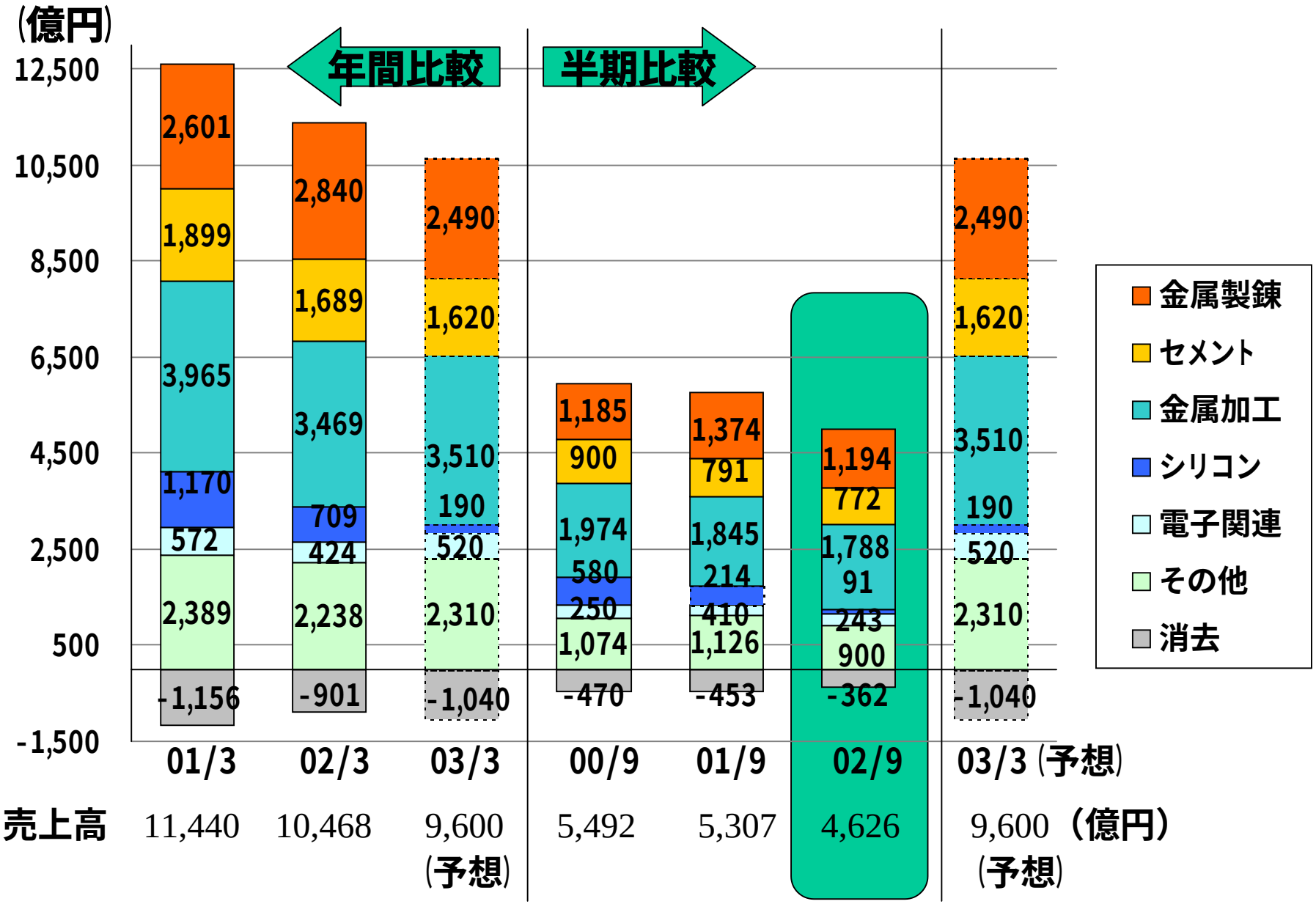
（単位：億円）	02年9月期 (a)	01年9月期 (b)	増減 (a)-(b)
経常損益	21	-58	79
特別損益	-82	-53	-29
法人税等	-4	7	-11
当期純損益	-65	-104	39

◇特別損益の主な内訳：（特別利益25億円；特別損失107億円）

（主な特別損失）

退職給付費用	**４７億円**
固定資産除売却損	**１４億円**
関係会社事業損失・貸倒引当	**１７億円**
台風災害損失	**１０億円　等**

セグメント別売上高（連結）（1）



セグメント別売上高（連結）（2）

(単位：億円)	02／9 (a)	01／9 (b)	増減 (a-b)
金属製錬	1,194	1,374	-180
セメント	772	791	-19
金属加工	1,788	1,845	-57
シリコン	91	410	-319
電子関連	243	214	29
その他	900	1,126	-226
消去	-362	-453	91
合計	4,626	5,307	-681

増減の理由

金属製錬：金地金・ＰＴＳ社販売数量減

セメント：国内販売低調

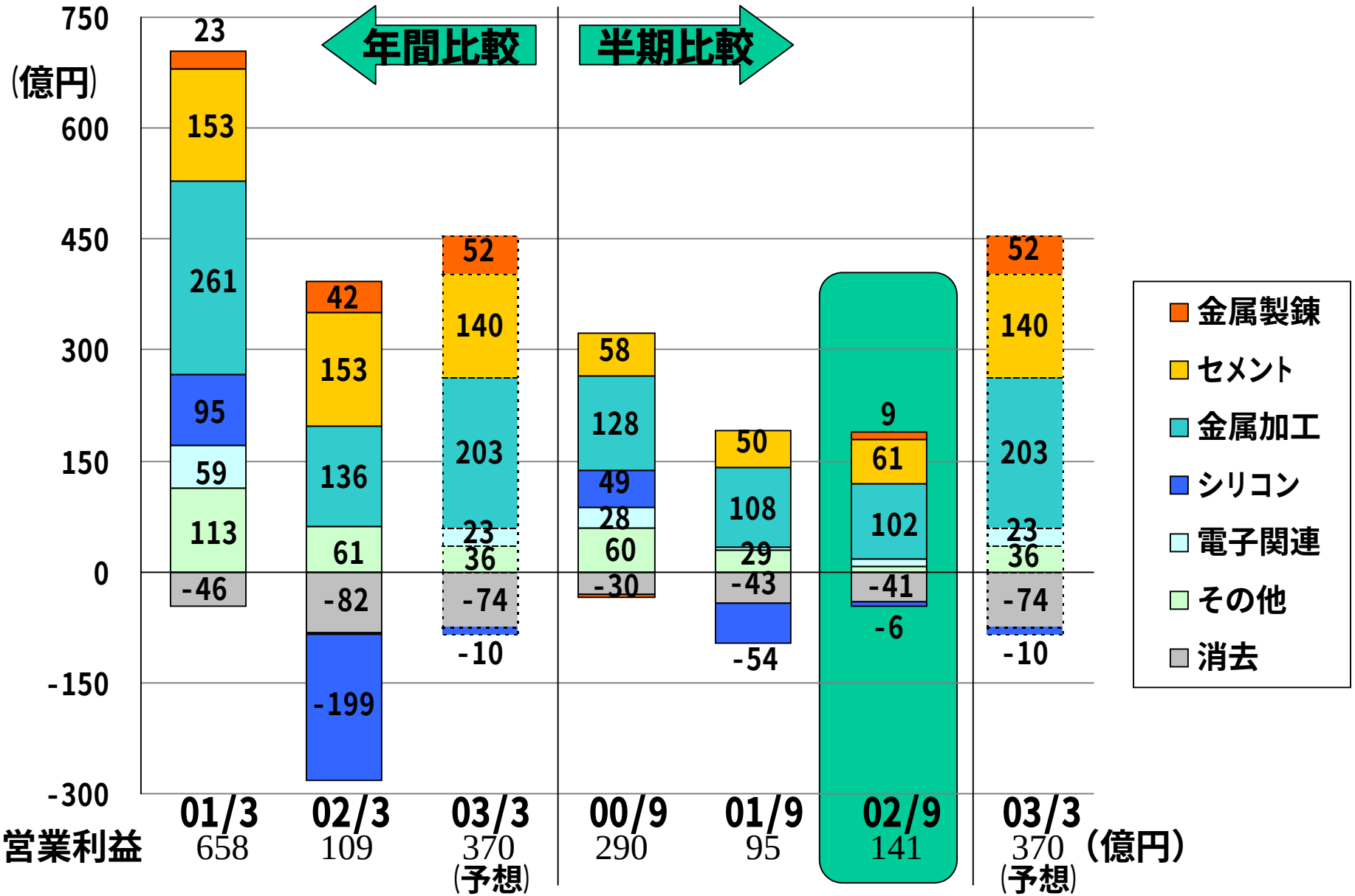
金属加工：期初にIT関連需要増なるも、
引き続き厳しい価格下落

シリコン：ｼﾘｺﾝｳｴﾊｰ関連会社連結除外
－３５３億円

電子関連：期初のIT需要増

その他：不動産事業減収
ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ事業で下北再処理
関連工事他の減収

セグメント別営業損益（連結）（1）



セグメント別営業損益（連結）（2）

(単位：億円)	02／9 (a)	01／9 (b)	増減 (a-b
金属製錬	9	1	8
セメント	61	50	11
金属加工	102	108	-6
シリコン	-6	-54	48
電子関連	9	4	5
その他	8	29	-21
消去	-42	-43	1
合計	141	95	46

増減の理由

金属製錬：
　ＰＴＳ社の計画炉修による減益を為替差益、ｺｽﾄﾀﾞｳﾝでｶﾊﾞｰ。（子会社減益-10億円、単体為替差８億円、単体ｺｽﾄﾀﾞｳﾝ等10億円）

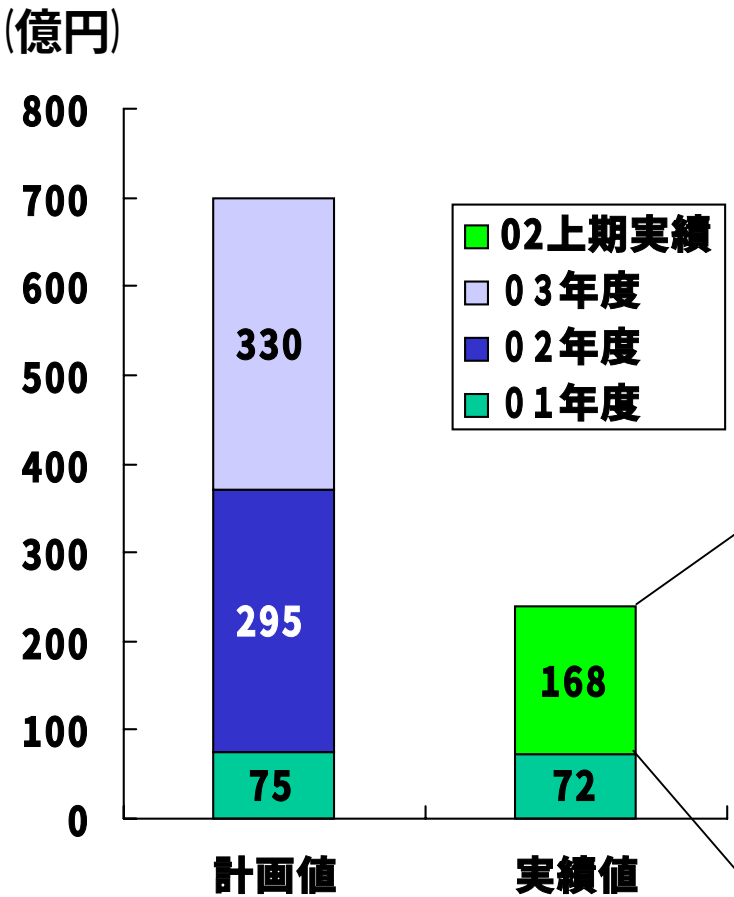
セメント：
　国内販売は低調なるもｺｽﾄﾀﾞｳﾝ断行による増益。（子会社改善8億円、単体価格･数量減-12億円、ｺｽﾄﾀﾞｳﾝ15億円）

金属加工：
　徹底したｺｽﾄﾀﾞｳﾝを行なうも厳しい価格下落による減益。（子会社減益-10億円、単体価格差-17億円、数量差4億円、ｺｽﾄﾀﾞｳﾝ等17億円）

シリコン：
　ｼﾘｺﾝｳｴﾊｰ関連会社の連結除外。50億円

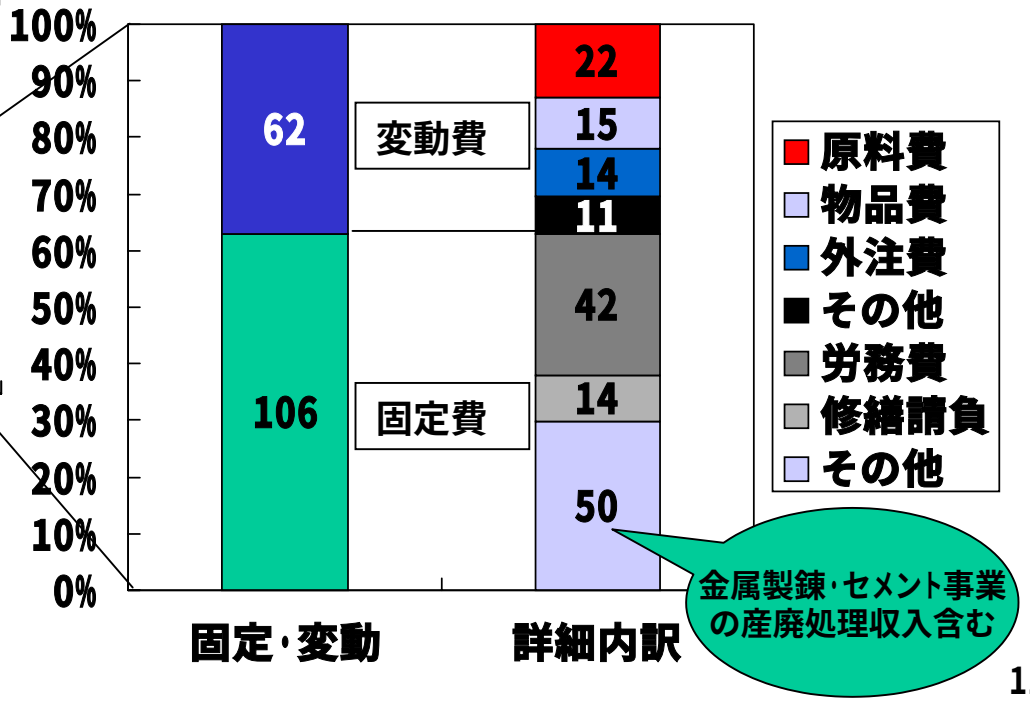
電子関連：
　期初のIT需要増に伴う増販効果を厳しい価格下落が押し下げ。（単体価格差-10億円）
その他：不動産、ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ事業等を中心にした減益

コスト構造改革進捗状況（連結）（1）



コスト構造改革進捗状況　(億円)

	計画値	実績値	達成率
01年度	75	72	96%
02年度	295	上期 168	(57%)
03年度	330		
合計	700		



コスト構造改革進捗状況（連結）（2）

今上期（営業利益）に与えた影響

今上期営業利益ー前上期営業利益＝４６億円

（１４１億円）　　（９５億円）

増減（４６億円）の内訳	
コストダウン	１６８億円
ｼﾘｺﾝｳｴﾊｰ関連会社連結除外	５０億円
価格差（価格下落等）	－９０億円
操業度差	－６２億円
その他	－２０億円

貸借対照表：資産の部（連結）

	（単位：億円）	2002年9月期 (a)	2002年3月期 (b)	増減 (a-b)
流動資産	現金預金	296	499	-203
	受取手形・売掛金	1,790	1,930	-140
	たな卸資産	1,573	1,586	-13
	その他	995	1,176	-181
	計	4,654	5,191	-537
固定資産	有形･無形固定資産	7,241	7,417	-176
	投資その他資産	3,125	3,149	-24
	計	10,366	10,566	-200
資産合計		15,020	15,757	-737

増減の理由

現金預金：

前期末に手厚く持っていたものを取崩。

受手･売掛：

減販等に伴う減少。

たな卸資産：

ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ事業等上期季節要因増を他ｶﾝﾊﾟﾆｰの圧縮努力により減少

有形無形固定資産：

設備投資の抑制による減少

貸借対照表：負債・資本の部（連結）

	（単位：億円）	2002年9月期 (a)	2002年3月期 (b)	増減 (a-b)
負債の部	支払手形及び買掛金	990	1,237	-247
負債の部	借入金、社債、ＣＰ	8,732	8,985	-253
負債の部	その他負債	2,991	3,056	-65
負債の部計		12,713	13,278	-565
（少数株主持分）		392	415	-23
資本の部	資本金	994	994	0
資本の部	資本剰余金	691	―	―
資本の部	資本準備金他	―	1.070	-149
資本の部	連結剰余金他	230	―	―
資本の部	資本の部計	1,915	2,064	-149
負債、少持、資本合計		15,020	15,757	-737

増減の理由

支手・買掛金：

減収などに伴う減少

借入金、社債、ＣＰ：

設備投資圧縮、預金取崩などによる削減

備考：

当中間期より資本の部の表記は、改正後の中間連結財務諸表規則により作成しています。

２００３年3月期業績予想（1）

前提条件

	今回見通し	(前回前提：上期実績)	[前期実績]
・ 為替	120円／＄	(130円／＄：123.14)	[125.13円／＄]
・ 銅価	70￠／lb	(70￠／lb：70.9￠)	[69.2 ￠／lb]

・ セメント国内総需要

約6500万トン	(6500万トン)	[6780万トン]
（弱含み）	[前期比 -4%]	[前期比 -5%]

2003年3月期業績予想

（単位;億円）	連結業績		単体業績	
	予　想(前回)	前期比	予　想(前回)	前期比
売上高	9,600(9,500)	-868	4,900(4,700)	-322
営業利益	370(400)	261	150(150)	39
経常利益	160(200)	351	100(100)	46
当期純利益	10(50)	623	0(30)	409

業績予想変動事由他

売上高：当初金の減販（ペイオフの反動等）を過大に織込むも、実勢を勘案し補正

営業利益：為替の円高影響、価格下落圧力の進行

経常利益：金融収支改善するも持分法投資損益等で営業外損益が悪化

尚、特別損失として退職給付費用約100億円、設備の除売却損等約50億円等を見込む。

業績予想上期下期対比（連結・営業利益）

(単位 :億円)	上期実績 (a)	下期予想 (b)	通期予想	上下増減 (b)- (a)
金属製錬	9	43	52	34
セメント	61	79	140	18
金属加工	102	101	203	-1
シリコン	-6	-4	-10	2
電子関連	9	14	23	5
その他	8	28	36	20
消去	-42	-32	-74	10
合計	141	229	370	88

増減の理由

金属製錬：

ＰＴＳ社下期フル操業により急回復

セメント：

下期需要期による回復

金属加工：

アルミ缶不需要期により減益なるも子会社を中心としたコストダウンにより吸収

シリコン：

国内ポリシリコン事業のコストダウン推進による改善

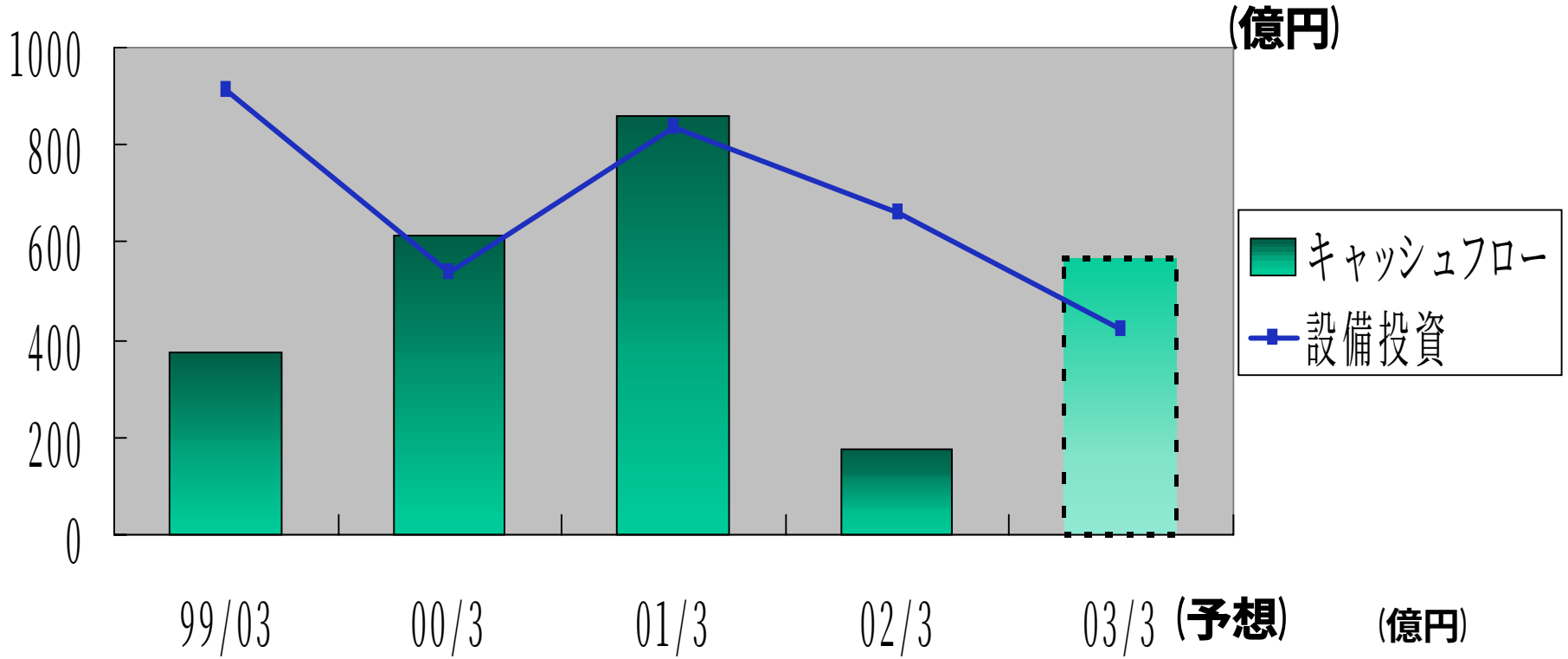
電子関連：

厳しい価格下落をコストダウン推進により補い増益

その他：

ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ事業等需要期による増益

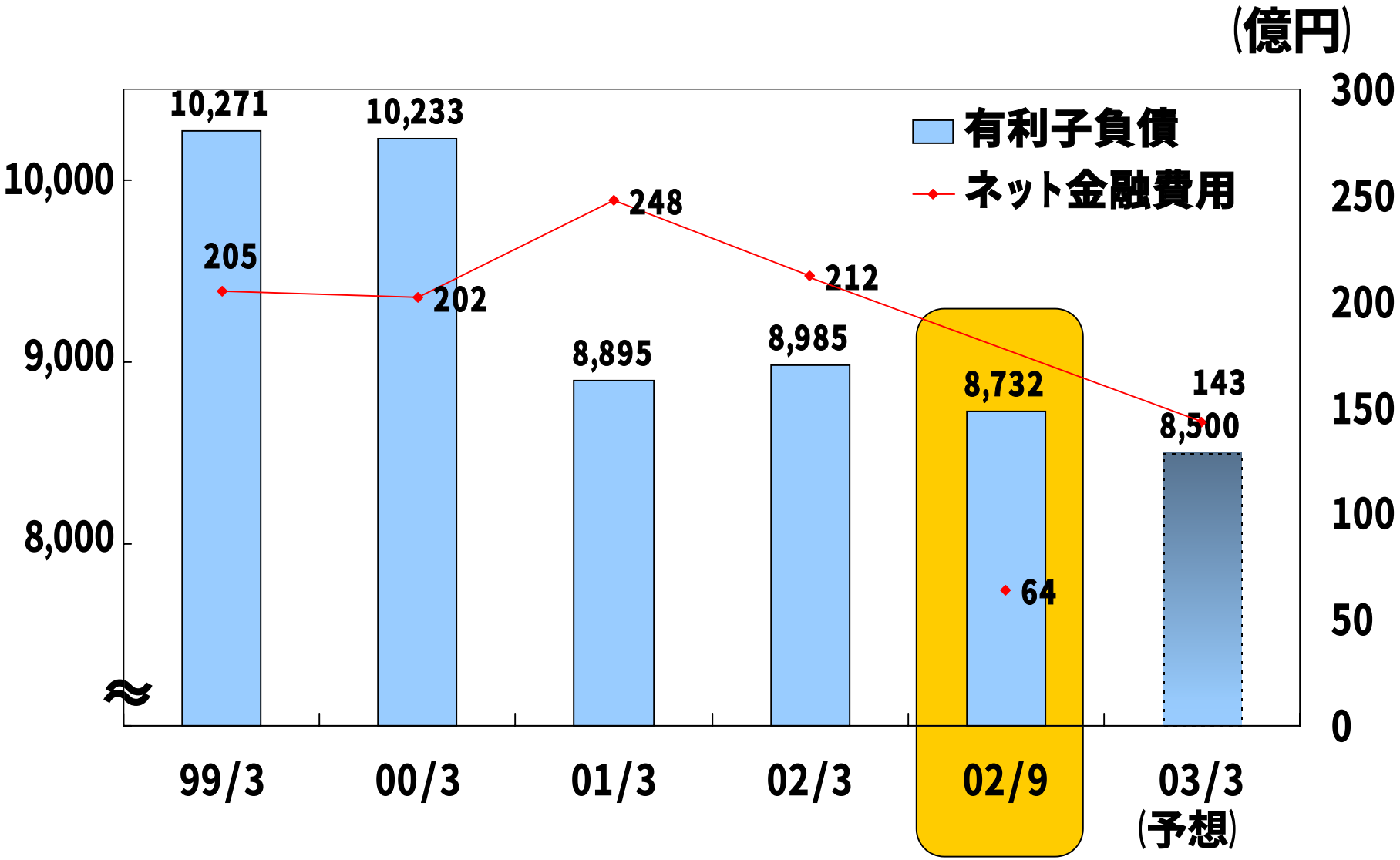
設備投資・キャッシュフロー（連結）



(億円)

	99/03	00/3	01/03	02/03	03/03 (予想)
当期純利益(a)	-349	-121	71	-613	10
減価償却(b)	723	733	789	787	560
キャッシュフロー (a)+(b)	374	612	860	174	570
設備投資	910	539	837	662	420

有利子負債、ネット金融費用



経営基盤の強化と成長への布石

２００２年３月期決算	０３年～０４年３月期	０５年３月期以降
含み損益経営からの脱却	期間収益力向上 財務体質強化	一級品企業集団の形成
時価会計制度への積極的対応	コスト構造改革 事業構造改革の推進	経営基盤強化 成長分野への資源投入

連結経営の強化